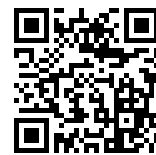


浜鬼小だより



学校ホームページ

「ほめる」より「認める」

校長 畑 慎司

私は、保護者の皆様に何度か「お子様をほめてください」とお願いしてきました。ほめられると、子供たちの中に、これまでの努力の成果が価値づけされるからです。生まれた価値は子供の自信となり、次の取組への意欲にもつながります。しかし、「ほめる」ことはなかなか難しいものです。「どこをほめればよいか」を見つけるのが大変な時もありますし、せっかくほめる部分を見つけてほめても、あまり喜ばれないこともあります。

ほめ言葉が喜ばれないのは、子供の自己評価とほめ言葉のずれが原因です。子供の自己評価は、成長につれて本人の中で大きく、確かなものになっていきます。そのため、自己評価とほめ言葉が大きくずれた場合、ほめ言葉は、子供の心に響かなくなってしまうのです。

そこで、「ほめる」に加えて「認める」です。「ほめる」と「認める」は似ていますが、違いがあります。

「ほめる」… 結果を評価する

「認める」… 努力や取組の過程を共感的に受け止める

学芸会で例えると、

ほめる「台詞を大きな声で言えし、動きもついていてわかりやすかったね。」

認める「家でセリフを一生懸命練習したし、動きも色々考えて工夫していたね。」

となります。違いがお分かりでしょうか。

「ほめる」は結果の評価なので、評価する人によって結果が違ってきます。また、結果が伴わなかった場合は、ほめることが難しくなります。

「認める」は事実への共感なので、ずれがなく、誰が見ても同じです。

努力が認められると子供は自分の努力や取組に対して手応えを感じ、自信をもちます。そして、「次も頑張ろう」と思うのです。

「子供の努力や取組の過程がわからないので、認めることも難しい」と思う方もいらっしゃると思いますが、わからない場合は、子供に聞いて良いのです。

「今までどんなことをがんばってきたの？」

「今日はどんなところに気を付けてがんばったの？」

などと問いかけ、子供の返事を共感的に受け止めるだけで良いのです。評価は必要ありません。

「そうか、〇〇をがんばったんだね。次はどうしたい？」

次への意欲や方策を意識できるこんな問いかけも有効だそうです。

「ほめる」ことは決して悪いことではありませんが、「ほめる」より「認める」の方が、子供は伸びるそうです。

私はこれまで「ほめる」と「認める」をまとめて一つのものとして扱い、保護者の皆様をお願いしてきました。これからはこのことを押さえた上で、ほめることに加え、頑張りを認めることについてもお願いしていこうと思います。



学芸会～たくさんの皆様に見守っていただきました～

10月9日(日)、予定通り学芸会を行いました。今年度は、ご家族の関係者であれば人数制限を設けない形で観覧いただけたようにしたため、延べ人数ではありますが、110名を超える方々にご来校いただきました。おかげさまで子どもたちの演技にも熱が入り、素晴らしい発表となりました。皆様のご支援、ご協力、誠にありがとうございました。



行事予定

ご協力、ありがとうございました。

10月14日(金)に空ビン回収を行いました。6月の実施から4ヶ月余りですが、たくさんの資源物の回収ができました。ありがとうございました。来年度も行う予定ですので、またのご協力をよろしくお願いいたします。



食の指導を行いました

栄養教諭の蓮尾先生を迎え、食に関わる授業を行っていただきました。子どもたちは、1・2年生ははしの使い方、3・4年生は食事のマナー、5・6年生は味噌汁の具について学び、今後の食生活について考えを深めることができました。



曜	校 内 行 事	時			
			15 火	フッ化物 ALT 委員会④	6
1 火	短縮日課 個人面談② フッ化物 クラブ⑧ ALT	6	16 水		6
2 水	短縮日課 個人面談③	6	17 木	短縮日課 定例職員会議	5
3 木	文化の日		18 金		6
4 金	短縮日課 個人面談④ 臨時全校朝会	6	19 土		
5 土			20 日		
6 日			21 月	全校朝会⑬	6
7 月	短縮日課 個人面談⑤	6	22 火	フッ化物 ALT	6
8 火	短縮日課 フッ化物 ALT	6	23 水	勤労感謝の日	
9 水	短縮日課 視力検査・目の指導	6	24 木		5
10 木	短縮日課 視力検査・目の指導 安全の日	5	25 金		5
11 金	視力検査・目の指導	6	26 土		
12 土			27 日		
13 日	管P研究大会		28 月		6
14 月	短縮日課	6	29 火	フッ化物 ALT クラブ⑨	6
			30 水	短縮日課 参観・懇談(3・4年)	6